



第12回カーロボAI 連携大学院交流会



会場：北九州市学術研究都市
学術情報センター1階 遠隔講義室 1

2025.
10/8(水)
15:00～18:30

セミナー無料
定員80名

連携大学院履修中の学生が、産業界で活躍する専門家の
方の話を聴講することで、職業観の醸成に役立てるととも
に、今後の就職活動の参考としてもらうものです。

「産業界で活躍する技術系人材に
求められるものとは」

講演 1 15:00～15:45

「産業界で活躍する技術系人材に求められるものとは」

講師：東芝デバイス&ストレージ株式会社

パッケージ&テスト技術開発センター

パッケージソリューション技術開発部 部長 岡野 資睦 氏

講演 2 15:50～16:20

「連携大学院における人材育成の狙い ～今年度前半の活動を振り返って～」

講師：九州工業大学 大学院生命体工学研究科 教授 田向 権 氏

発表 16:25～16:55

「オフサイトミーティングの就職活動への活かし方」

九州工業大学 大学院生命体工学研究科

人間知能システム工学専攻修士2年 吉村 航 氏

事務局より 17:00～17:30

「オフサイトミーティング開催について」

(公財)北九州産業学術推進機構 自動車産業支援センター

コーディネータ 富村 道徳

交流会 17:40～18:30

◆会 場：産学連携センター1F HIBIKINO ODORIVA

◆参加費：一般/1,000円、学生/500円 ※連携大学院関係者、ひびきの会員は無料

【問い合わせ】

(公財)北九州産業学術推進機構<FAIS>

産学連携センター 産学連携部

〒808-0135 北九州若松区ひびきの2-1

TEL:(093)695-3006 FAX:(093)695-3018

URL:<https://www.ksrp.or.jp/contact/iac/index.html>

右のQRコード
もしくは、
裏面FAXにて
お申込みください



講師紹介

「産業界で活躍する技術系人材に
求められるものとは」

東芝デバイス&ストレージ株式会社
パッケージ&テスト技術開発センター
パッケージソリューション技術開発部 部長
岡野 資陸 氏

産業界で活躍する技術者に求められるのは、専門知識だけでなく人とのつながりや挑戦する姿勢、柔軟な対応力などです。これから社会に出る皆さんが、自分の力を活かして前向きに働くためには、どんな意識や行動が大切かを、これまでの経験をもとにお話しします。

[講師プロフィール]

2000年 (株) 東芝 PC事業部 入社
2012年 同社 半導体事業部 移動
2015年 九州工業大学 社会人博士修了
2022年 同社 パッケージソリューション技術開発部 フェロー
2024年 同社 パッケージソリューション技術開発部 部長

「連携大学院における人材育成の狙い
～今年度前半の活動を振り返って～」

九州工業大学
大学院生命体工学研究科 教授
田向 権 氏

深層学習のプログラミングが中心の「AIセミナー」、グループワークでロボットプログラミングに挑む「@ホームサービスロボット製作総合実習」、これらの実施報告を通して、技術系人材育成について考えます。

[講師プロフィール]

2006年 九州工業大学 大学院生命体工学研究科
脳情報専攻 修了 博士（工学）
同 年 同大学院 博士研究員
2007年 東京農工大学 工学府 電気電子工学科 助教
2013年 九州工業大学 大学院生命体工学研究科
准教授
2021年 九州工業大学 大学院生命体工学研究科
教授

「オフサイトミーティングの
就職活動への活かし方」

九州工業大学 大学院生命体工学研究科
人間知能システム工学専攻修士2年
吉村 航 氏

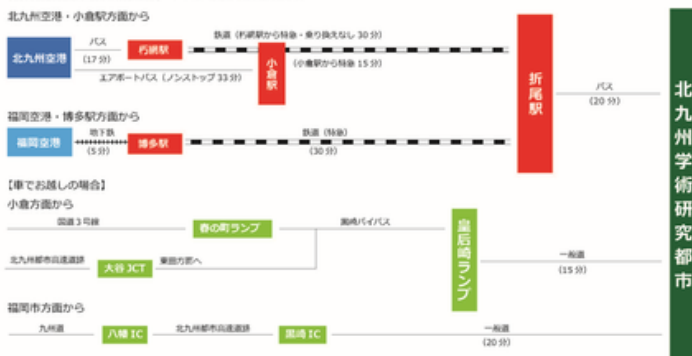
昨年度、オフサイトミーティングに参加し、そこで得た経験を就職活動に活かすことができました。今回は、その具体的な活用法や、事前に準備しておいた方が良かったことなどをご紹介します。この内容が皆様の就職活動の参考になれば幸いです。



アクセス



【公共交通機関をご利用の場合】（ ）は、おおよその所要時間です。



FAXでのお申込みはこちらから

※のある箇所は必ずご記入ください。

(093) 695-3018

ひびきのサロン参加申し込み

ふりがな 参加者氏名 ※	
貴社名 ※	
所属・役職	
住 所	
電話番号	
E-mail ※	
交流会 ※	☐ 参加希望 ☐ 参加しない

メールマガジンによるサロン等の案内を ☐ 希望する ☐ 希望しない ☐ 登録済み

ご記入いただいた個人情報は、(公財)北九州産業学術推進機構が別途定めております個人情報保護方針に基づき細心の注意を払い取り扱います。無断で第三者に提供することはありません。当財団が関与する産学連携に関するイベント等についてDMやE-mail等にてご案内する場合があります。